

ふれん

春日市地域活動指導員だより NO.11

平成15年9月11日

春日市教育委員会 社会教育課

天神山小学校区

『危険箇所マップづくり』

白水ヶ丘地区・天神山地区
白水池地区・松ヶ丘地区

8月24日(日)、天神山小学校区の4地区(白水ヶ丘・天神山・白水池・松ヶ丘)が足並みをそろえての天神山小校区「危険箇所マップづくり」が行われました。

これは、「地域住民や子どもたちの防犯に役立つことにぜひ取組もう!」ということで4地区の意見が一致し、一斉の実施となったものです。

当日は、自治会長を筆頭に地域の皆さん、学校の先生、PTA、そして児童が学校の多目的ホールに一同に集まり、スケジュール

を確認した後、10時30分から一斉に自分たちの地区の安全点検に繰出しました。炎天下で「ここはカーブミラーがないと危ない」「子ども110の家がもう少しほしいですね」と、一つ一つ歩いて確認されました。

午後からは午前中に収集した情報をもとに大きな地図にしるしをつけていきました。出来上がった地図は学校と地区公民館に掲示し、児童や住民の安全と防犯に役立てるということでした。



↑炎天下での点検活動。「ここはカーブミラーに問題があるね」等、汗をふきながらチェックに余念がありませんでした。

「ココにも印を」・・・
子どもたちの安全に対する意識も高まります。



↑点検活動の後は地区ごとに輪になって昼食のひとつき。共同作業の後だけに、おにぎりをほおぼりながら世代を超えて会話が弾みます。



↑さあ、午後はいよいよ地図作りです! 午前中の点検で収集した情報をしっかり地図に書き込みました。